

特集

新しいつながりのカタチ

～ 絆見守りネットワーク全体研修会 ～



トピック

- 令和5年度事業計画
- イベント掲示板
- 賛助会員紹介・募集

社会福祉法人 久御山町社会福祉協議会

〒613-0043 京都府久世郡久御山町島田ミスノ11番地 地域福祉センターさつき苑内

地域福祉・デイサービス TEL.075-631-0022 FAX.075-632-3001

ヘルパー事業所 TEL.075-874-4495

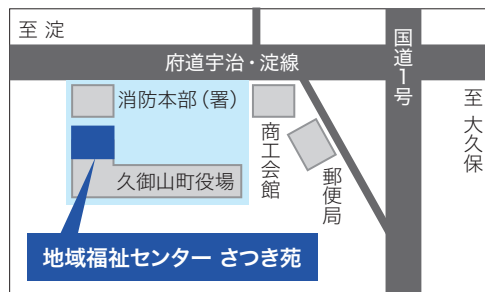
ケアマネ事業所 TEL.075-631-0100

久御山町社協

検索

ガイドドッグペーパー
当印刷物の用紙費用の一部は関西盲導犬協会に寄付されています

この広報紙は共同募金配分金の一部を使い、皆様にお届けしております。



特集

新しい つながりの カタチ

令和5年3月8日

絆見守りネットワーク全体研修会

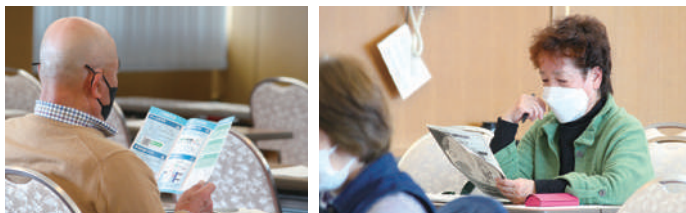


令和5年3月8日、NPO法人エンリッチ代表 紺野 功氏を講師に迎え、参集型では3年ぶりとなる「絆見守りネットワーク全体研修会」を行いました。



社協職員による絆見守りネットワークの現状報告の後、エンリッチが行う見守りサービスについて『ICT(LINE)を活用した新しいつながりのカタチ』と題した講演をしていただきました。これはラインを使って見守りのメッセージを配信するもので、反応がなければ設定した緊急連絡先に連絡されるサービスです。

利用されているのは高齢者だけでなく、意外と若い年代も多いとのこと。「社会構造の変化とおひとり様文化に加え、コロナ禍で人とのつながりが希薄になった背景があるのでは」と紺野氏。「孤独死は防げない。しかし遺体が長期間放置されてしまうと人間の尊厳を失うばかりでなく、さまざまな影響を周りに与えてしまう」一定の距離を保ちつつ、もしもの際には互いが支え合える社会の新しいつながりのカタチを提案くださいました。これからも地域からの声を丁寧に受け止めながら、見守りの網の目がより細くなるよう、地域の皆様と一緒に歩んでいきたいと思えます。



2015年に当時51歳の実弟の孤独死をきっかけにNPO法人エンリッチを設立。現役世代を対象にLINEを使った見守りサービスを開始。幅広い世代に利用されている。



参加された方の感想

(アンケートより抜粋)



日常生活だけでなく、例えば災害発生時の安否確認にも使えると感じました。



ご近所の方でもなかなか会うことがないので、ラインの見守りで安否確認や、なにか困りごとなどに使えたらと思います。



良い取り組みと思いますが、小規模な単位で説明会の開催、理解が必要だと思います。



久御山町社協の新しいつながりのカタチ

みまもりあい プロジェクト

スマートフォンのアプリを活用した認知症高齢者の方や行方不明の子どもの捜索に手を貸していただけの協力者を増やし、見守りあえる“まち”を育てるプロジェクトを進めています。

このアプリは無料で使用でき、個人情報にも配慮したシステムです。



公式ライン配信中

毎月10、20、30日に
社協のイベント情報を配信!



ZOOMでおしゃべりしませんか？

わいわい楽しく毎月開催!
詳しくは公式ラインにて!

令和4年度 久御山町絆見守り ネットワーク全体 研修会

日時

令和5年 3月 8日(水)
13:30～15:30 (受付13:00～)

場所

町役場5階コンベンションホール

定員

100人 (参加費無料)

内容

LINEを活用した新しいつながりのカタチ

申込

電話・FAX・メール



講師：紺野 功

2015年に当時51歳の実弟の孤独死をきっかけにNPO法人エンリッチを設立。
現役世代を対象にLINEを使った見守りサービスを開始。
現在では、日本全国で15歳から105歳と幅広い年代に利用され、延べ11,000人以上が登録。
利用者の抱える不安や現代社会の課題と対策について町会・自治会への説明会や講演会などを通じて活動している。

お問い合わせ先

久御山町社会福祉協議会

〒613-0043 久御山町島田ミスノ11番地

電話番号 075-631-0022

kumishakyo@poem.ocn.ne.jp

